



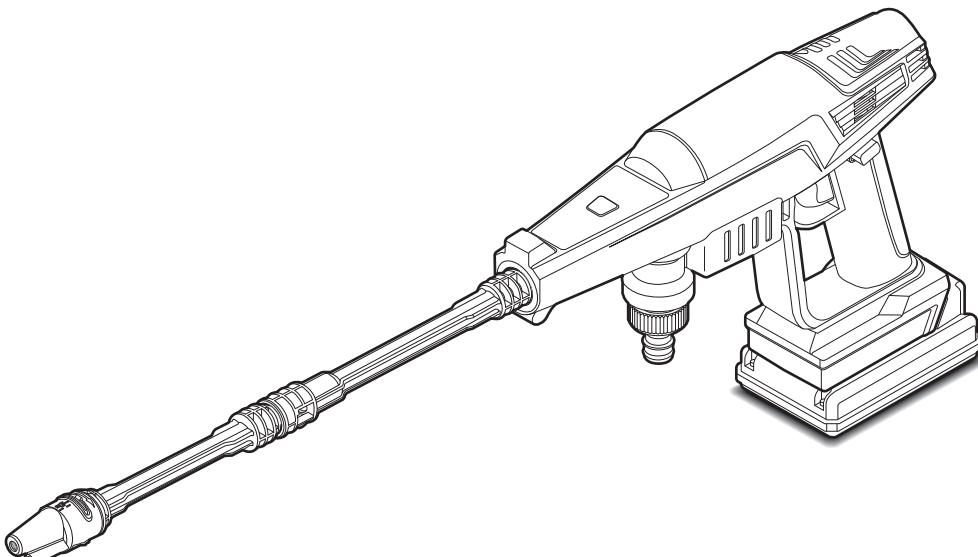
IRIS OHYAMA

家庭用

充電式ハンディウォッシャー

JHW-201

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	5

取り扱いかた

準備	6
使いかた	8
お手入れ	10

こんなときには

故障かな?と思ったら	12
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるように大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うこと示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれが高い、差し迫った内容を示しています。

充電池についての注意



- 充電池を交換するときは、説明書にしたがい正しく取り付ける
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
- 電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う
目に傷害が発生するおそれがあります。
洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。



- 充電池は分解しない
発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。



- 指定以外の充電池は使用しない
- 付属の充電器以外で充電しない
- 指定の製品以外に使用しない
アイリスオーヤマ製品以外には使用しないでください。
- 高温になる場所・直射日光の当たる場所で、充電・保管しない
- 高温になる場所（車内など）に放置しない
- 充電池を、火に投げ入れたり、加熱したりしない
- 充電池を、高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
- 充電池を水につけない
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。



- 自分で分解・修理・改造しない
火災・感電・けが・事故の原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにお問い合わせください。



- 使用する前に、破損や変形がないか、必ず点検する
破損や変形があった場合は、使用せず、修理専用コールにお問い合わせください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、充電池を取り外す
火災や事故のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音や振動、においがする
- 破損・変形しているところがある
- スイッチから手を離しても停止しない
- 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 本体や充電器を水につけたりしない
火災・事故の原因になります。



- 使用しないときは、子どもの手の届かない、湿気の少ないところで保管する
けが・感電の原因になります。



- 人や動物に高圧水を噴射しない
けがや事故の原因になります。



- 引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）や可燃性ガス（LPガス、フロンガスなど）の近くで使用しない
火災・事故の原因になります。

充電器は正しく使う



- 充電器の電源プラグのほこりは定期的に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 充電器の電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む
ショートして、火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- ぬれた手で充電器の抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 充電器の電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆいときは使わない
ショートして、火災・感電の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に充電器の電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- 本機の専用充電池以外は充電しない
火災・感電・破裂の原因になります。



- 次のような人には使用させない
 - ・病気・けが・体調不良・過労の方
 - ・酩酊している人
 - ・酔い止めなどの薬を服用している人
 - ・作業するための十分な力がない方
 - ・子ども
 - ・妊娠している方けが・事故・体調不良の原因になります。
- 子どもに触れさせない
けがや事故の原因になります。

充電池についての注意



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける
引火するおそれがあります。
- 電解液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに洗い流す
皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない
発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。
- 充電池を交換するときは、乳幼児の手の届くところに置かない
感電やけがの原因になります。



- 必ず明るいところで使用する
作業するときは、日中または照明の十分に明るいところで使用してください。
事故の原因になります。
- 作業するときに、周囲に人やペットがないことを確認する
事故の原因になります。特に子どもがいるところでは作業しないでください。
- 電線、水道管、ガス管などの埋設物のあるところでは十分に注意する
事故の原因になります。十分な距離のあることを確認してください。



- 不安定な場所・姿勢で作業しない
必ず足場を確保して作業してください。はしご・脚立などを使用するときは、使用方法を理解し、安全に使用してください。
けがや事故の原因になります。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 取扱説明書や本体ラベルをよく読み、安全に使用する
事故の原因になります。



- 使用後は、毎回お手入れをする
事故を未然に防止するために、機器はきれいに保ってください。



- 付属品は正しく確実に取り付ける
故障やけがの原因になります。
- 窓、柱、壁、樹木など、壊れやすいものに噴射するときは、距離を調整する割れや表面の荒れ、はがれなど破損の原因になります。

安全上の注意 つづき



- 充電が完了した充電池は、充電器にセットしたまま放置しない
液もれのおそれがあります。

- 充電池は、充電する前にごみやほこりを取り除く
火災・感電の原因になります。

- 使用しないときは充電器の電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になります。



- 充電器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに、必ず充電器の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- ぬれた充電池を充電器にセットしない
火災・感電の原因になります。ぬれている場合は、水気を拭き取り、乾かしてからセットしてください。

- 充電器の電源コードを傷つけない
- 充電器の持ち運び時に電源コードを引っ張らない
充電器の電源コードを、傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、はさみ込む、とがった角に当てるなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 本体を両手でしっかりと持って使用する
転倒・けが・故障の原因になります。

- 運転スイッチを押したり、はなしたりする操作は、2秒以上の間隔をあける
頻繁に操作すると内部の装置に負担がかかり、故障の原因になります。

- 使用後は専用高圧ホースを外し、本体およびガンコネクター、拡散可変ランス内の水を抜く
凍結して破損や故障の原因になります。

- 使用後はこまめにお手入れをする
異物が詰まり、故障の原因になります。



- スイッチに手をかけて持ち運びしない
突然動作して、けがの原因になります。



- 食品や調理器具には使用しない
オイルや餽が混入して、健康に影響を与える場合があります。

- 本体の上に乗ったり、重いものを載せたり、衝撃を与えたたりしない
変形・破損・故障の原因になります。



- 業務など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。
業務など家庭用以外に使用すると、誤動作や火災・事故などの原因になります。



- 凍結する場所に保管しない
破損や故障の原因になります。



- 40°C以上の水を使用しない
故障の原因になります。



- 他の機器の部品を取り付けて使用しない
事故のおそれがあります。



- 本体に水が入っていない状態での運転は、1分以上行わない
故障の原因になります。



- 屋内で使用しない
周囲や階下への水もれの原因になります。

- 通気の悪い場所で使用しない
- 本体にカバーをかけて使用しない
加熱して、火災や事故の原因になります。

- 温度が0°C以下の場所では使用しない
凍結して、故障の原因になります。



- 水道水以外は使用しない
本体のポンプに異物が混入して、故障の原因になります。

- 塩素系カビ取り剤、クレンザー（みがき粉）、洗剤などは使用しない
故障の原因になります。

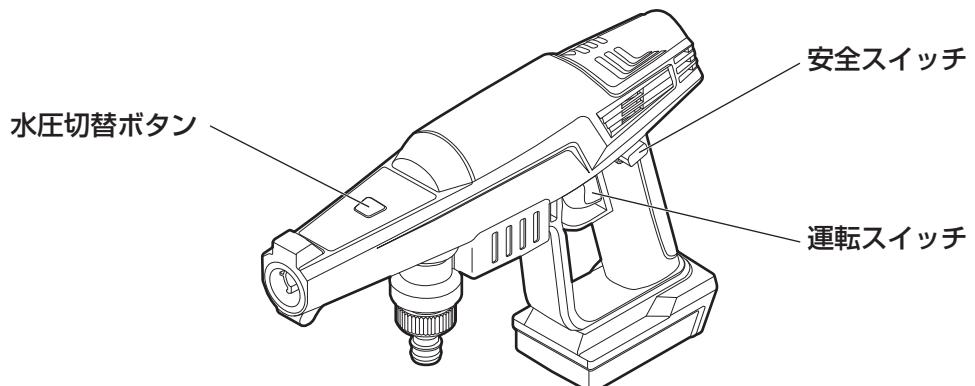
使用上の注意

廃棄について

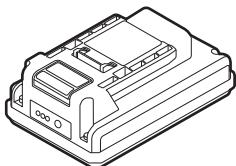
- 製品を廃棄する場合は、充電池を取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

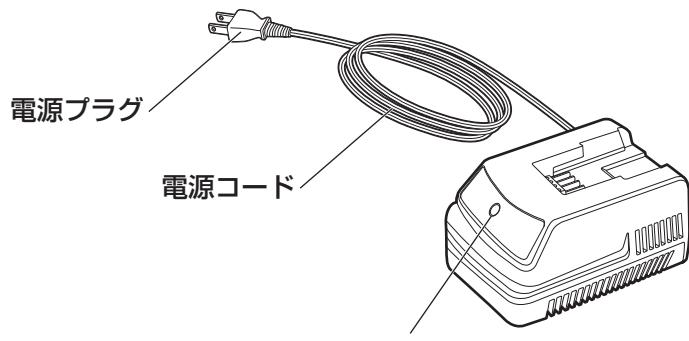
■ 本体



充電池
(リチウムイオン電池)

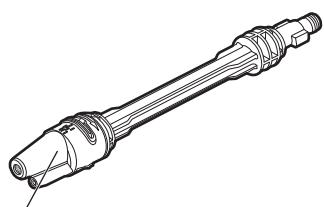


充電器



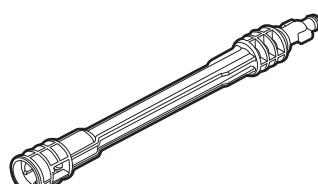
■ 付属品

拡散可変ランプ



ノズル

ガンコネクター

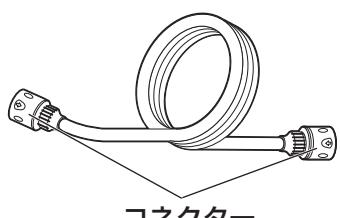


専用高圧ホース

ホース用フィルター



ノズルクリーニングピン

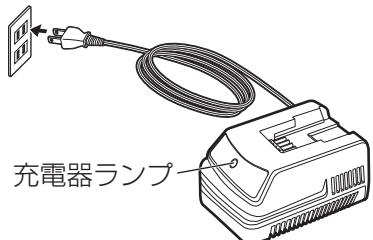


準備

■充電

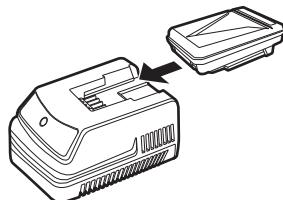
- 充電池は、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。

1 充電器の電源プラグをコンセントに接続する



2 充電器に充電池を差し込む

- 充電器ランプが緑色に点滅します。充電が完了すると、充電器ランプが緑色に点灯します。



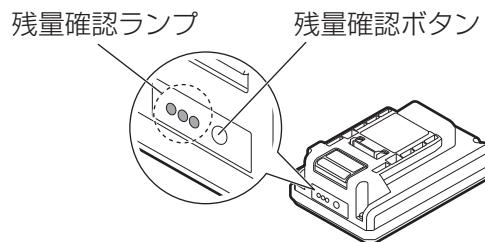
- ※充電器ランプが点滅または点灯しないときは、充電池の充電器への装着を再度確認してください。
- ※充電器ランプが赤色に点灯するときは、充電池が寿命あるいは破損している場合があります。
- ※充電池や充電器の使用直後で熱くなっているときは、充電できずに充電器ランプが赤色に点滅するときがあります。その場合は、一旦充電池を取り外して、冷ました後に再度取り付けてください。
- ※複数の充電池を充電するときは、2個までにしてください。2個連続して充電した後は、充電器が十分に冷えてから次の充電を行ってください。

充電池について

- 使用中は充電池が熱くなることがあります。熱くなった充電池は、充電する前に30分程度放置して、冷めるのを待ってください。
- 充電中に、充電池や充電器が温かくなることがあります、異常ではありません。
- 充電は、室温5～35℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- 充電池残量が低下して十分な動作ができなくなったときは、使用を停止し、充電池を充電してください。
- 充電池はフルに充電されていなくても使用できます。
- 充電池を差し込むときに、金属片などをはさみ込まないように注意してください。

充電池残量の確認

- 充電池の残量確認ボタンを押すと、充電池の残量確認ランプが点灯して残量の目安を示します。



残量確認ランプ ●点灯 ○消灯	充電池残量
● ● ●	60～100%
● ● ○	25～60%
● ○ ○	25%未満 ※充電してください。

使用済み充電池について

- 取り外して、最寄りの充電池リサイクル協力店にお持ちください。一般家庭ごみとして捨てないでください。
- 取り外した充電池は、コネクターなどの端子部分をテープで絶縁してください。



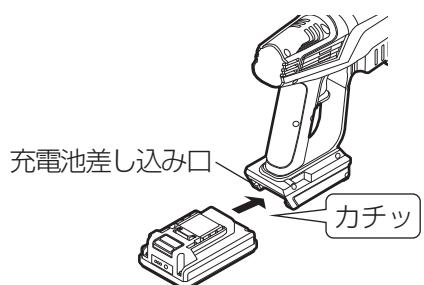
リチウムイオン電池は
リサイクルへ

- 充電池は必ずリサイクルしてください。
次のことを守ってください。
 - ・一般ごみとして捨てない
 - ・火の中に投げ入れない
 - ・分解しない
 - ・高温になる場所に放置しない
 - ・他の機器に使用しない



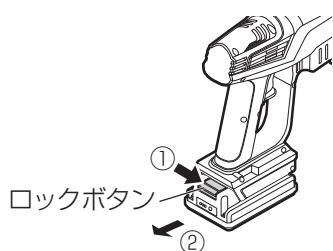
■充電池を装着する

- 充電池差し込み口に、充電池のリブを差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。



充電池の取り外しかた

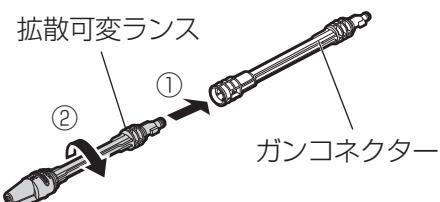
- 充電池のロックボタンを押しながら (①)、充電池を取り外してください (②)。



■ガンコネクターと拡散可変ランスを取り付ける

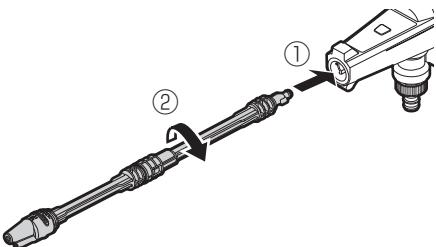
1 ガンコネクターと拡散可変ランスを組み立てる

- 拡散可変ランスをガンコネクターに差し込み (①)、押し付けながら矢印の方向に回して固定します (②)。

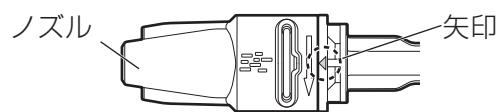


2 ガンコネクターと拡散可変ランスを本体に取り付ける

- ガンコネクターと拡散可変ランスを本体に差し込み (①)、押し付けながら矢印の方向に回して固定します (②)。

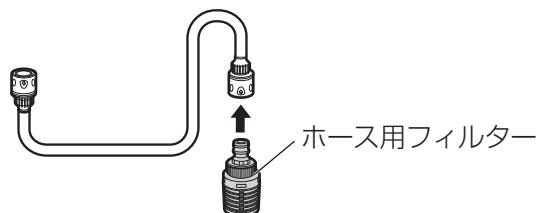


※ ノズルに描かれている矢印が上になるように取り付けてください。

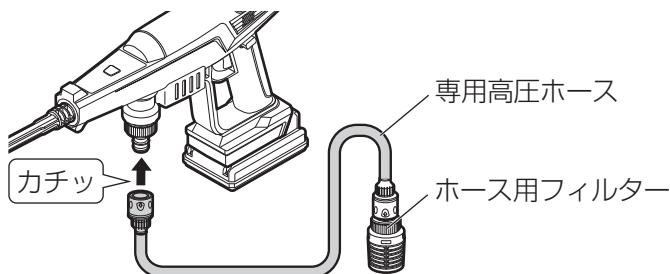


■専用高圧ホースを取り付ける

1 コネクターにホース用フィルターを取り付ける

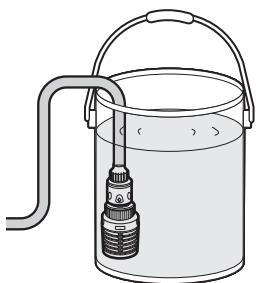


2 ホース用フィルターを取り付けた専用高圧ホースを本体に取り付ける



※ コネクターがカチッとなるまでしっかりと押し込んでください。

3 ホース用フィルター側を水に入れる

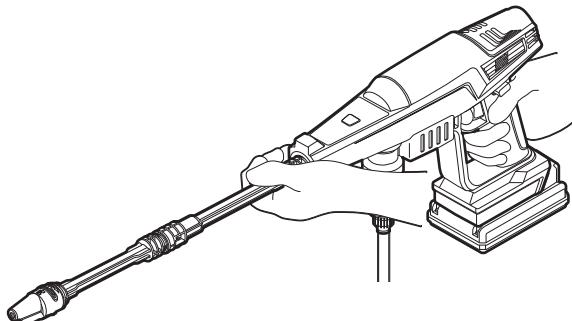


- 警告**
- 水道水を使用してください。塩分濃度の高い水や溜め水、井戸水は使用しないでください。
 - 塩素系カビ取り剤、クレンザー（みがき粉）、洗剤などは使用しないでください。

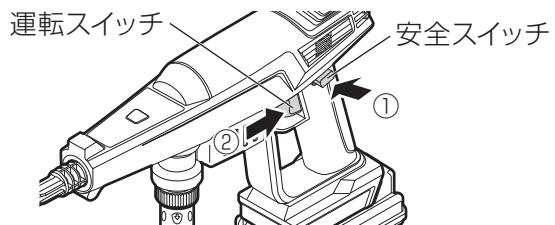
■運転のしかた

1 ノズルを清掃したいものへ向ける

- ・両手でしっかりと支えてください。



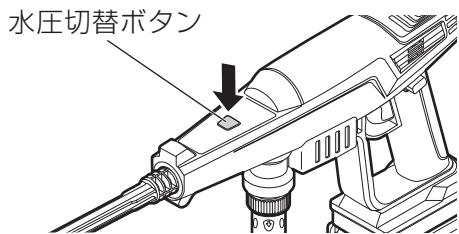
2 安全スイッチを押しながら（①）、水が出るまで運転スイッチを押す（②）



- ・運転スイッチをはなすと、水が止まります。
- ※水が入っていない状態での運転は1分以上行わないでください。故障の原因になります。

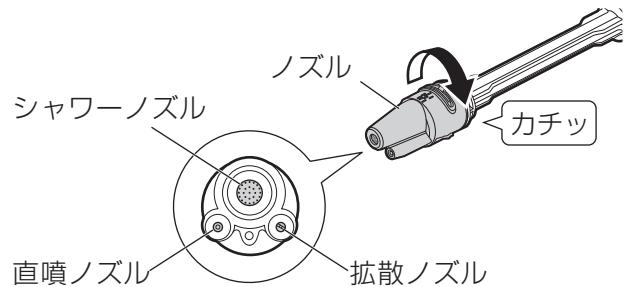
■水圧の切り替え

- 運転中に水圧切替ボタンを押すと、水圧の強弱（2段階）を切り替えることができます。

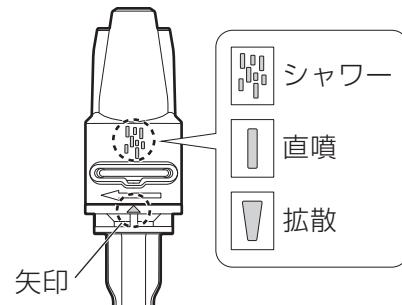


■ノズルの切り替え

- ノズルを矢印の方向（左方向）に回すと、水の出かたをシャワー、直噴、拡散の3通りに切り替えることができます。



- ノズルに描かれている矢印の先のイラストがそれぞれのノズルの形状を示しています。



お手入れ



- お手入れするときは必ず運転を止め、充電池を外してから行ってください。
- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- お手入れは、使用のたびに毎回行ってください。
- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- 本体や付属品の水は必ず抜いてください。凍結して破損・故障の原因になります。

■本体の水抜き

- 1 ホース用フィルターを水から取り出す
- 2 安全スイッチを押してから運転スイッチを押し、水を抜く

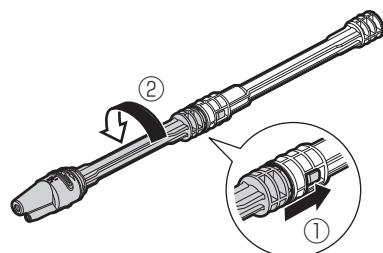
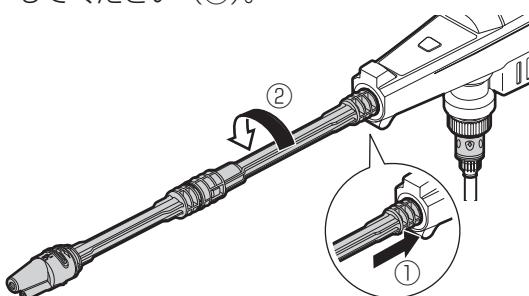
- ・水が出なくなったことを確認してください（10秒程度）。
- ・水が出なくなったら運転をやめてバッテリーを取り外してください。

※水が入っていない状態での運転は1分以上行わないでください。故障の原因になります。

■付属品の取り外し

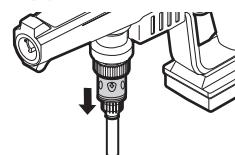
ガンコネクターと拡散可変ランスの取り外し

- ・ガンコネクターと拡散可変ランスをそれぞれ押しつけながら（①）、矢印の方向に回してから取り外してください（②）。

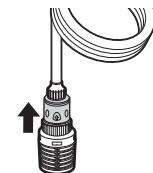


専用高圧ホースの取り外し

- ・専用高圧ホースを本体から取り外すときは、コネクターを下に引いてください。



- ・専用高圧ホースをホース用フィルターから取り外すときは、コネクターを上に引いてください。

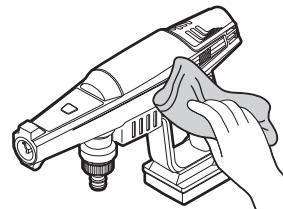


※コネクターを取り外すときに水が噴き出したり、垂れたりすることがあります。

■お手入れ

本体

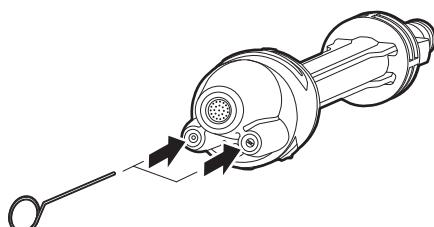
- ・乾いた布で、本体表面の水滴や汚れを拭き取ってください。



※ごみがこびりついてしまわないよう、きれいに落としてください。

ノズル

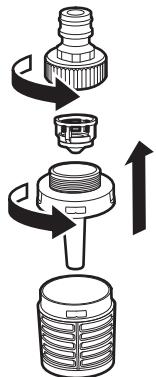
- ・直噴ノズルや拡散ノズルが詰まったときは、付属のノズルクリーニングピンをノズルの穴に差し込んでください。



ホース用フィルター

1 ホース用フィルターを専用高圧ホースから取り外して分解する

- 図のように2か所を回して、4つの部品に分けてください。



2 ホース用フィルターを水洗いする



3 ホース用フィルターを組み立てる

- 部品が乾いてから、手順1の逆の順番で組み立ててください。

■保管

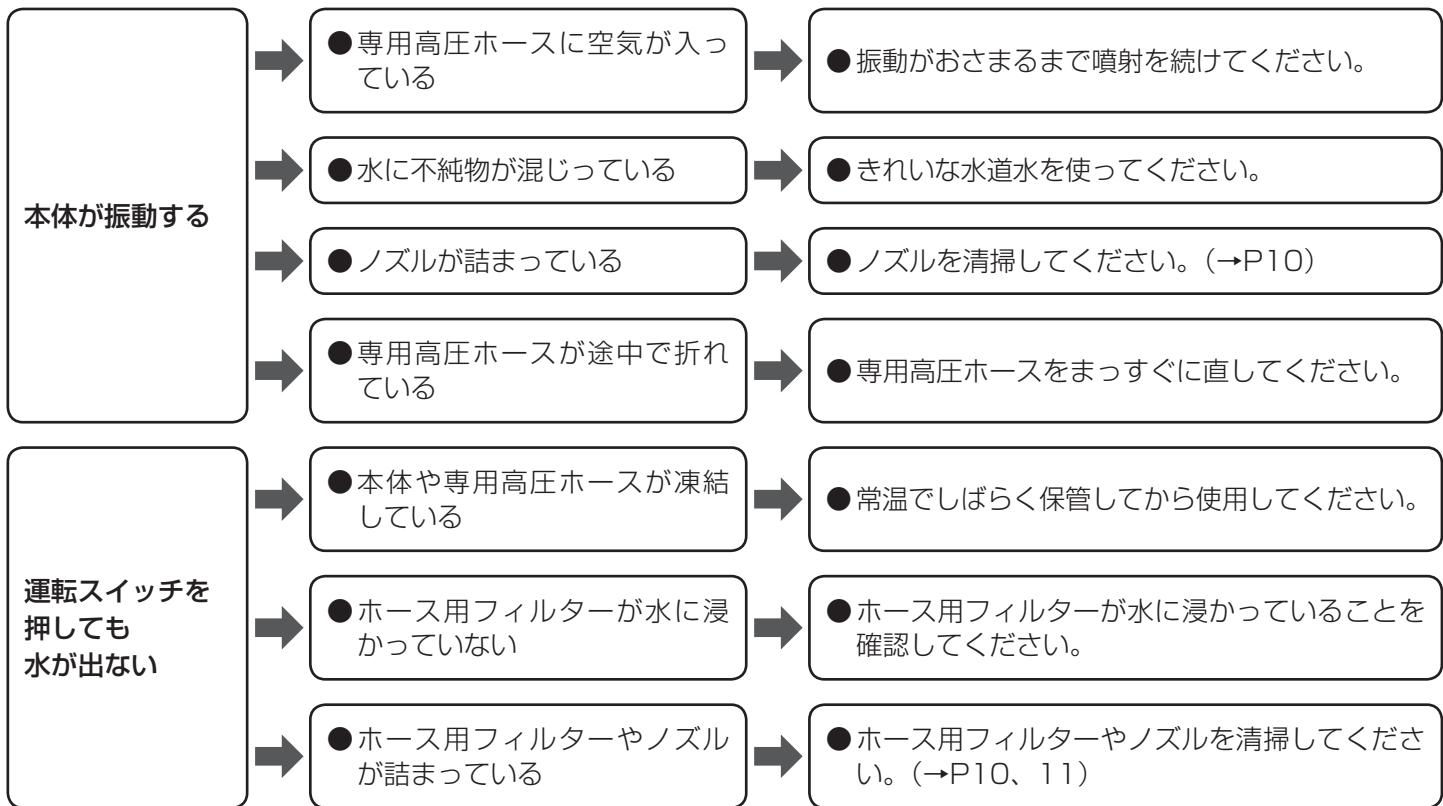
- お手入れした後、ほこりや湿気などがない、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光が当たるところや高温になるところには置かず、火気からは遠ざけてください。
- 本体内部に水が残っていないことを確認してから保管してください。冬季などに内部の水が凍結して故障の原因になります。
- 充電池は外した状態で保管してください。



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考 え ら れ る 理 由	処 置
動作しない	●充電池が正しく取り付けられていない	●充電池を本体の差し込み口に差し込み、力ничとなるまで押し込んでください。(\rightarrow P7)
	●充電池が消耗している	●充電池を充電器に取り付けて充電してください。(\rightarrow P6)
充電池が充電できない (充電器ランプが緑色に点滅／点灯しない)	●充電池が充電器に正しく取り付けられていない	●充電池の向きを正しく、充電器の奥まで押し込んでください。(\rightarrow P6)
	●使用直後で充電池が熱くなっている ●続けて充電したので、充電器が熱くなっている	●一旦充電池を取り外して、冷めるのを待ってから、再度充電池を取り付けてください。(\rightarrow P6)
	●充電器の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	●充電器の電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
水圧が安定しない 水が出ない	●本体内のポンプが空気をかんでいる	●接続部が緩んでいないか確認してください。
	●専用高圧ホースのコネクター やガンコネクターなどの接続部から水がもれています	●コネクターや接続部を清掃し、取り付けたときにゆるみがないことを確認してください。
	●専用高圧ホースが途中で折れている	●専用高圧ホースをまっすぐに直してください。
噴射が止まる	●充電池が消耗している	●充電池を充電器に取り付けて充電してください。(\rightarrow P6)
	●ノズルが詰まっている	●ノズルを清掃してください。(\rightarrow P10)



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

製品寸法	長さ884×幅82×高さ243mm	
製品質量（専用高圧ホースを除く）	1.8kg	
吐出圧力	2.2MPa	
吐出水量	1.8L/min	
使用温度範囲	0～40°C	
連続使用時間	(強運転)	約15分
	(弱運転)	約40分
定格電圧	DC18V	
付属品	充電式リチウムイオン電池：IBL1820 1個、充電器：IBLC18 1個、専用高圧ホース 1本、ホース用フィルター 1個、拡散可変ランス 1本、ガンコネクター 1本、ノズルクリーニングピン 1本	

充電池仕様

種類	リチウムイオン二次電池
定格電圧	DC18V
容量	2000mAh
使用温度	0～40°C (充電時：5～35°C)

充電器仕様

入力	AC100V 50／60Hz
出力	DC20V 2A
充電時間	約70分

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

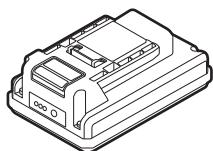
※ 本製品は週1～2回、1回あたり約1時間以内の使用を想定して設計されています。

※ 冬季など周辺の温度が低い環境で使用すると、使用時間が大幅に減少します。

■別売品

- 別売品については、アイリスコールへご連絡ください。

IBL1820：充電式リチウムイオン電池



保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求せしめたく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用の充電式ハンディウォッシャーの点検を！

こんな症状は
ありませんか

- 本体が破損・変形していたり、こげくさいにおいがする
- 充電器や充電器のコードが破損している
- 運転中に異常な振動や音がする

ご使用
中止

故障や事故防止のため、以下のようにして、必ず販売店に点検を依頼してください。

- ・ 充電器のプラグをコンセントから抜く
- ・ 運転を止め、本体から充電池を外す

充電式ハンディウォッシャー JHW-201

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、本書に記載の保証規定により無料修理を行うことを約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間	お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品（充電池など）を除く	
お客様	お名前		※販売店	住所・店名
	ご住所 〒			電話 () -
	電話 () -			電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 2 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 3 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- 4 ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 5 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについては、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは（通信料無料）

0800-888-2600

Webからのお問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください